えっ？　育む　見守る　ふれあうナカマ

西小夏祭り

協力し楽しいお店 大成功

西多賀小学校では毎年「西小夏祭り」があります。今年は7日に行われました。

プラバンやスライム作り、ストラックアウトや迷路などのお店などがありました

1年で一番楽しみにしている児童会行事です。今年は7日に行われました。

西小夏祭りは、前半、後半に分かれていて、4～6年生は交代でお店を出したり遊んだりします。1～3年生はお店を出さないので、目いっぱいお店を回り、楽しむことができます。準備では、よりよい店になるようみんなでアイデアを出し合って、話し合いやお店に使う物作りを行います。

当日のお祭りはどのお店もたくさんのお客さんでにぎわい、みんな笑顔で遊んでいました。お店を出した上学年は、お客さんを楽しませようと一生懸命、ランキング表の作成やルール説明をしていました。みんなで協力し合い、どのお店も大成功だったと思います。

上級生が出したお店を見ていた下級生が「来年はもっと楽しくしよう」と思い、次の年にお店を出します。このようにして、毎年楽しいお店が増えていき、みんなが楽しめる西小夏祭りになっていくのです。

編集委員　佐藤麻由、後藤真心、佐々木璃子、進藤妃凌、鎌田妃詠（6年）
指導教諭　藤原若菜、大友富路子

西多賀小

学校名　仙台市立西多賀小学校
所在地　仙台市太白区西多賀２の３の１
電話　022（245）5355
校長　近沢　裕子
児童　544人

季節ごと咲く花

西多賀小には、たくさんの花壇があります。この花壇に、緑化委員会とＰＴＡの方々が協力して季節ごとに花を植えています。6月にはマリーゴールドやベゴニアなどを植えて毎日水をやり、色とりどりの花をみんなで楽しむことができました。9月には、秋の花を紹介するちらしを委員会で作成しました。花いっぱいの学校にしたいです。

いいね小学校

次回は
塩釜三小（塩釜市）
斎川小（白石市）

戸倉小

学校名　南三陸町立戸倉小学校
所在地　南三陸町戸倉字津野50の１
電話　0226（29）6145
校長　菅原　佳江
児童　64人

蚕育て地域と絆

私たちの学校では、４年生が蚕を育てています。蚕を育てながら、蚕の秘密をたくさん学習しています。地域の方々にも蚕の育て方を教わったり、繭かきを手伝っていただいたりしています。これから、私たちは取れた繭で交通安全マスコットを作り、地域の方に配ります。蚕は私たちと地域の方々の絆を絹糸で結んでくれています。

ギンザケ

養殖学んで料理まで体験

漁船の上で漁師の方が丁寧に説明をしてくれます

僕たち6年生は毎年6月末から7月上旬ごろ、戸倉地区の海でギンザケの養殖についての学習をしています。

最初に漁船に乗ってギンザケのいけすを見学します。いけすの中には、数え切れないほどの大きなギンザケが泳いでいます。いけすの周りを歩いてみると、水中のギンザケの様子を詳しく見ることができます。網を使っていけすから大きいギンザケだけを選別します。実際にやってみると、とても重く感じました。

次に神経締めを体験しました。サケを新鮮な状態に保ったまま出荷するために使う方法です。元気なギンザケがあっという間に動かなくなり、とても驚きました。

海上での学習が終わると、県漁協志津川支所戸倉出張所に行き、ギンザケ料理の学習です。ギンザケを使った押しずしやちゃんちゃん焼きの作り方を学び、試食をしました。新鮮なサケはとてもおいしかったです。

伝統的なギンザケ学習を続け、地元の素晴らしさをみんなにも体験していってほしいです。

編集委員　佐野充哉、須藤卓亜希、阿部明依（6年）、高橋結（4年）
指導教諭　佐藤豊子、三浦大樹